

## 西総合支援学校の沿革

昭和 60 年 8 月	・養護学校起工式（6 日）
昭和 61 年 1 月	・京都市立西養護学校開設準備室設置
昭和 61 年 4 月	・京都市立西養護学校開校（5 日） 教職員 65 名
昭和 61 年 7 月	・第 1 回入学式
昭和 61 年 8 月	・プール完成
昭和 62 年 3 月	・屋内体操場完成
平成 元年 4 月	・第 1 回卒業証書授与式
平成 2 年 4 月	・校歌・校章制定
平成 3 年 2 月	・京都市教育委員会研究指定
平成 3 年 10 月	・京都市教育委員会特殊教育研究 1 年次報告会
平成 3 年 11 月	・創立 5 周年記念誌発刊
平成 4 年 3 月	・京都市教育委員会特殊教育研究 2 年次報告会
平成 4 年 4 月	・初代校長 退職
平成 5 年 3 月	・第 2 代校長 就任
平成 5 年 4 月	・教職員 85 名
平成 7 年 4 月	・第 7 回卒業証書授与式
平成 8 年 4 月	・コンピューター室完成
平成 9 年 4 月	・部主事の発令
平成 10 年 2 月	・文部省学校週 5 日制研究推進校指定
平成 10 年 4 月	・第 3 代校長 就任
平成 11 年 2 月	教職員 102 名
平成 11 年 4 月	・文部省特殊教育教育課程研究指定（9, 10 年度）
平成 11 年 10 月	・京都市教育委員会養護育成教育研究指定（9, 10 年度） ～テーマ：「より自立的な社会参加を目指す教育課程の再構造化」
平成 12 年 2 月	・創立 10 周年記念式典（28 日）
平成 12 年 4 月	・『創立記念の集い』記念誌発刊
平成 12 年 5 月	・文部省特殊教育教育課程研究、京都市教育委員会養護育成教育研究指定 1 年次報告会
平成 13 年 1 月	・研究紀要発行：テーマ「より自立的な社会参加を目指す教育課程の再構造化」
平成 13 年 2 月	・第 4 代校長 就任
平成 13 年 3 月	教職員 101 名
平成 13 年 4 月	・文部省特殊教育教育課程研究、京都市教育委員会養護育成教育研究指定 2 年次報告会
平成 13 年 10 月	・研究紀要発行：テーマ「より自立的な社会参加を目指す教育課程の再構造化」
平成 14 年 2 月	・小学校西京西支部自主研究
平成 14 年 4 月	～テーマ「より自立的な社会参加を目指す教育課程の再構造化」
平成 14 年 10 月	・第 15 回「教育奨励賞」（時事通信社） 努力賞を受ける
平成 15 年 2 月	・第 51 回京都市教育委員会教育功労者表彰を受ける
平成 15 年 4 月	・同、養護学校 P T A 連絡会（本校、P T A 会長） 同賞を受ける
平成 15 年 10 月	・小学校西京西支部自主研究報告会
平成 16 年 2 月	・研究紀要発行：テーマ「より自立的な社会参加を目指す教育課程の再構造化」
平成 16 年 4 月	・京都市学校医会より、京都市安全衛生表彰を受ける
平成 16 年 5 月	・呉竹、白河、東養護学校とともに文部科学省教育研究開発学校指定を受ける (平成 14 年度まで 3 年間) ～テーマ：「総合制・地域制の下での養護学校における教育課程はどうあるべきか」
平成 17 年 1 月	・普通救命講習修了証を全教員受ける
平成 17 年 2 月	・文部科学省教育研究開発学校 1 年次報告会
平成 17 年 3 月	・研究紀要発行：テーマ「より自立的な社会参加を目指す教育課程の再構造化」
平成 17 年 4 月	・西京消防署より表彰を受ける
平成 17 年 10 月	・研究紀要、教育課程基本理論篇、実践資料篇発行

平成 13 年 8 月

平成 14 年 2 月

平成 14 年 4 月

平成 14 年 6 月

平成 14 年 7 月

平成 15 年 2 月

平成 15 年 4 月

平成 16 年 2 月

平成 16 年 3 月

平成 16 年 4 月

平成 16 年 11 月

平成 17 年 2 月

平成 17 年 4 月

平成 17 年 5 月

平成 17 年 6 月

平成 17 年 8 月

平成 18 年 3 月

平成 18 年 4 月

平成 18 年 11 月

テーマ「より自立的な社会参加を目指す教育課程の再構造化」

- ・学校評議員制度導入
- ・文部科学省教育研究開発学校 2 年次報告会
- ・研究紀要発行：テーマ「より自立的な社会参加を目指す教育課程の再構造化」
- ・京都市教育委員会から「21世紀の学校づくり」推進事業の研究指定を受ける（平成 16 年度まで 3 年間）

～テーマ：「ノーマライゼーション理念の具体化を図るインクリューシブ（包括的）な教育の推進と発信」

- ・部主事の呼称を「副教頭」とする
- ・「養護育成教育相談センター」を開設
- ・総合制・地域制養護学校に向け改修工事
- ・サマースクール始まる
- ・文部科学省教育研究開発学校 3 年次報告会
- ・研究紀要発行：テーマ「社会参加し、自立するためのインクリューシブ（包括的）な教育の推進－「個別の指導計画」（京都市版）から導き出された教育課程の実践とネットワーク方法論の開発－
- ・文部科学省教育研究開発学校指定を受ける（平成 17 年度まで 3 年間）

～テーマ：「総合制・地域制の下での養護学校における教育課程はどうあるべきか」

- ・教頭を 2 名とする
- ・学校組織を 3 部（総務部・指導部・支援部）に改組
- ・文部科学省教育研究開発学校 4 年次報告会
- ・研究紀要発行：テーマ「社会参加し、自立するためのインクリューシブ（包括的）な教育の推進－「個別の指導計画」（京都市版）から導き出された教育課程の実践とネットワーク方法論の開発－
- ・京都市教育委員会「21世紀の学校づくり」2年次報告会
- ・京都市立西総合養護学校開校  
児童生徒数 157 名、教職員 115 名
- ・看護師（特別非常勤講師）2 名配置
- ・博報賞ならびに文部科学大臣奨励賞 ダブル受賞
- ・文部科学省教育研究開発学校 5 年次報告会
- ・京都市教育委員会「21世紀の学校づくり」推進事業 3 年次報告会

～テーマ：「ノーマライゼーション理念の具体化を図るインクリューシブ（包括的）な教育の推進と発信」

- ・研究紀要発行：テーマ「社会参加し、自立するためのインクリューシブ（包括的）な教育の推進－「個別の指導計画」（京都市版）から導き出された教育課程の実践とネットワーク方法論の開発－
- ・文部科学省コミュニティスクール推進事業指定を受ける  
(学校運営協議会会長 社会福祉法人 洛西愛育園顧問)
- ・京都市教育委員会より学校運営協議会を設置する学校の指定を受ける
- ・スクールミーティング開催（文部科学省 視学官来校）
- ・校庭芝生化にともなう「芝生種まき式」開催  
(NPO 芝生スクール京都理事長 宝ホールディングス株式会社取締役相談役)
- ・創立 20 周年記念式典・祭典を挙行
- ・「芝生完成式」開催
- ・桂坂教育後援会からテント一張の寄贈を受ける
- ・コミュニティ・スクール フォーラム開催
- ・研究紀要発行：テーマ「個別の包括支援プラン」から「授業づくり」へ～個のニーズに応じた授業の展開をめざして～
- ・全国特殊学校校長会から「障害のある子どもの地域活動を支えるボランティア養成事業」の指定を受ける
- ・コミュニティ・スクール フォーラム 2006 開催  
(講演：慶應義塾大学大学院教授)

平成 19 年 3 月

- ・報告集発行：テーマ「ふれ合い 支え合い—双方向の援助—市民ぐるみ・地域ぐるみの学校づくり」
- ・研究紀要発行：テーマ「個別の包括支援プラン」から「授業づくり」へ～個のニーズに応じた授業の展開をめざして～
- ・京都市立西総合支援学校に校名変更  
児童生徒数 158名, 教職員 119名
- ・看護師（特別非常勤講師）3名配置
- ・京都市教育委員会みやこ学校創生事業「みやこパイロットスクール」指定を受ける
- ・全国特別支援学校校長会「障害のある子どもの地域活動を支えるボランティア養成事業」指定2年目

平成 20 年 2 月

- ・研究報告会開催：テーマ「個別の包括支援プランに基づく子どもの地域の生活を見据えた教育・支援～共同と協働～」
- ・研究紀要発行：テーマ「個別の包括支援プランに基づく子どもの地域の生活を見据えた教育・支援～共同と協働～」
- ・第4代校長 退職
- ・第5代校長 就任  
児童生徒数 167名, 教職員 121名

平成 20 年 3 月

平成 20 年 4 月

平成 21 年 2 月

- ・研究報告会開催：テーマ「個別の包括支援プランに基づく子どもの地域の生活を見据えた教育・支援～共同と協働～」
- ・研究紀要発行：テーマ「個別の包括支援プランに基づく子どもの地域の生活を見据えた教育・支援～共同と協働～」

平成 21 年 4 月

- ・児童生徒数 180名, 教職員 126名
- ・教育課程プロジェクト委員会発足
- ・地域資源活用プロジェクト発足
- ・地域生活支援プロジェクト発足

平成 22 年 1 月

- ・研究報告会開催：テーマ「子どもの地域での生活を見据えた教育・支援について～個別の包括支援プランに基づく共同と協働～」
- ・研究紀要発行：テーマ「子どもの地域での生活を見据えた教育・支援について～個別の包括支援プランに基づく共同と協働～」
- ・第6代校長 就任  
児童生徒数 201名, 教職員 134名

平成 22 年 4 月

平成 23 年 1 月

- ・研究報告会開催：テーマ「子どもの地域での生活を見据えた教育・支援について～個別の包括支援プランに基づく共同と協働～」
- ・キャリアアップ支援コーディネーター発足
- ・児童生徒数 196名, 教職員 134名

平成 23 年 4 月

平成 24 年 1 月

- ・研究報告会開催：テーマ「子どもの地域での生活を見据えた教育・支援について～個別の包括支援プランを中心とした子どもの継続的なキャリアアップを目指して～」

平成 24 年 4 月

- ・児童生徒数 209名, 教職員 140名
- ・研究紀要発行：テーマ「子どもの地域での生活を見据えた教育・支援について～個別の包括支援プランを中心とした子どもの継続的なキャリアアップをめざして～」

平成 25 年 4 月

- ・児童生徒数 198名, 教職員 133名
- ・研究報告会開催：テーマ「子ども一人一人の将来の生活を見据えた教育・支援について～個別の包括支援プランを中心とした子どもの継続的なキャリアアップをめざして～」
- ・情報バンクプロジェクト発足

平成 26 年 4 月

- ・児童生徒数 209名, 教職員 139名